

進展する公共施設等総合管理計画——都市政策との整合と実効性確保

公共施設再編とコンパクトシティ政策の連動

～立地適正化計画と公共交通計画と再編整備計画

／公会計情報の活用(施設運営マネジメント)～

- 町田市の公会計(課別・事業別行政評価シート)を活用した施設運営マネジメント
- 静岡市の再編整備—アセットマネジメント計画策定と実効性確保、推進実務
- 公共交通計画と立地適正化計画—八戸市のバス路線再編にみる都市拠点形成
- コンパクトシティ政策と立地適正化計画—進展する公共施設再編と公共サービスの今後

【講師陣】

- 増山 哲生** 氏 / 町田市財務部財政課長
- 吉田 樹** 氏 / 福島大学経済経営学類准教授
- 山田 孝** 氏 / 静岡市企画局アセットマネジメント推進課参事兼
課長補佐兼清水庁舎建設準備室長
- 瀬田 史彦** 氏 / 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授

日時・会場

2019年3月29日(金)

10:00~16:50

厚生会館・会議室
(東京・千代田区)

時	講 義 内 容	
10:00 ～ 11:10	公会計による行政経営 ～町田市課別・事業別行政評価シートを活用した事業(施設運営)マネジメント～ 1. 行政評価シートの2つの目的 (1)説明責任 (2)マネジメント 2. 公会計による説明責任の向上 3. 公会計情報によるマネジメント 4. 施設別行政評価シートの活用 5. 同種施設比較分析表の活用	町田市財務部財政課長 増山 哲生 氏 【質疑応答】
町田市では、公共施設のマネジメントに課別・事業別行政評価シートを活用している。行政評価シートの活用により、公共施設運営の課題抽出や説明責任の向上等が図られている。公会計を活用した行政経営の手法は注目を集めている。		
11:20 ～ 12:50	公共交通計画と立地適正化計画の「対話」をデザインする ～路線バスの再編に見る立地適正化への期待と課題～ 1. 公共交通を「営利事業」と捉えてきた日本 2. 高頻度のバス路線を「与件」とする立地適正化計画の課題 3. バス路線網の「幹線軸」と立地の変化 —八戸市のケーススタディ 4. 公共交通網の拠点をどうデザインするか 5. 誘導区域外のモビリティ確保を考える 6. MaaSの構築は、交通計画と土地利用にどう作用するか 7. 公共交通計画と立地適正化計画に求められる「対話」	福島大学経済経営学類准教授 吉田 樹 氏 【質疑応答】
【吉田 樹(よしだ いつき)氏プロフィール】 首都大学東京都市環境学部リサーチアシスタント、同助教を経て、2012年3月より福島大学うつくしま未来支援センター特任准教授。2013年4月より現職。専門分野は、地域交通政策。国土交通省社会資本整備審議会道路分科会専門委員等。交通基本法案の検討に関わったほか、八戸市、三沢市、十和田市、北上市、山形市、武蔵野市等の公共交通政策や交通まちづくりの計画策定・運用・推進に携わる。		
13:40 ～ 15:10	再編整備による公共施設の適正な配置と効率的な運営 ～実効性あるアセットマネジメント計画策定と推進実務—その課題と今後の展望～ プロローグ～都市構造で考える 1. 「ないものねだり」から 「あるものさがし」へ 2. 総資産の棚卸しと現状把握 3. アセットマネジメントの実践 (1)技術論としてのアセットマネジメント (2)大局的な観点からの基本方針 (3)施設類型ごとの仕分けと方向性付け (4)大物施設のあり方を考える (5)実行計画の策定 4. まとめと課題	静岡市企画局アセットマネジメント推進課 参事兼課長補佐兼清水庁舎建設準備室長 山田 孝 氏 【質疑応答】
静岡市では「静岡市アセットマネジメント基本方針」を策定し、それに基づき公共施設やインフラ資産のマネジメントを実践している。総資産量の適正化、長寿命化の推進、民間活力の導入の視点から、実効性のあるアセットマネジメントの推進に取り組んでいる。		
15:20 ～ 16:50	FM(ファシリティマネジメント)の進展と都市における公共施設の新たな役割を考える 1. コンパクトシティ政策と立地適正化計画 2. 公共施設・インフラ再編と公共施設等総合管理計画 3. 自治体におけるFM(ファシリティマネジメント)の進展と課題 4. 改めて公共施設の役割を考える (1)もともと想定された機能 (2)都市において公共施設はどう位置付けられてきたか (3)必要とされなくなった機能と新たに必要とされる役割 (4)技術革新と都市における公共サービスの今後	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授 瀬田 史彦 氏 【質疑応答】
【瀬田 史彦(せた ふみひこ)氏プロフィール】 東京大学先端科学技術教育センター助手、大阪市立大学大学院准教授等を経て、2012年より現職。専門は国土・都市計画、地域開発、グローバル都市論。国土交通省「働き方改革を支える不動産のあり方検討会」委員、飯田市「リニア駅周辺整備検討会議」委員等を務める。著書に、「自然災害 減殺・防災と復旧・復興への提言」(共著、技報堂出版)、「サステナブル都市の輸出：戦略と展望(東大まちづくり大学院シリーズ)」(共著、学芸出版社)等多数。		

交通計画集成：全12巻

日本で唯一!!

巻1 交通需要マネジメントの方策と展開

～都市政策と交通システムの連携～
【監修】太田 勝敏 [96.10/210頁]

- 定価：10,276円(税・送料込/本体(9,515円))
- 研修会参加者特価：9,200円(税・送料込)

第1章 都市交通の新しい方向—交通需要マネジメント

1. 都市政策としての交通計画のあり方 岡 並木
2. 交通需要マネジメント手法による都市交通の適正化 太田 勝敏
3. 「ゆとり社会」の実現と都市交通適正化施策 茨城県・望月 明彦/建設省・武政 功
4. 都心部における「リ」確保の実現方策 山本 雄二郎
5. 都市の成長管理と交通計画 東京大学 大西 隆
6. 交通静穏化の考え方と実際 埼玉大学 久保田 尚

第2章 都市交通政策の新しい方向と課題

1. 交通需要マネジメントの官民パートナーシップ 東京大学 原田 昇
2. 都市交通問題と交通警察 警察庁 小菅 孝嗣
3. ITSと自動車交通適正化 東京大学 飯田 恭敬
4. 阪神・淡路大震災における交通管理対策 警察庁 扇澤 昭宏
5. 災害時の交通計画 城西国際大学 森田 稔

巻4 交通結節点の計画と短距離交通

～移動制約者の「壁」と交通計画～
【監修】太田 勝敏 [96.10/180頁]

- 定価：10,276円(税・送料込/本体(9,515円))
- 研修会参加者特価：9,200円(税・送料込)

第1章 移動の連続性向上と交通結節点

1. 交通結節点の計画と短距離交通システム 太田 勝敏
2. 移動の連続性と結節点 岡 並木
3. 短距離交通システムの導入・整備方策 茨城県・望月 明彦/建設省・武政 功
4. 短距離交通システムの必要性とその背景 豊田市交通研究所 伊豆原 浩二
5. 快適な交通結節点の整備 建設省 越智 健吾

第2章 ケーススタディ

1. 短距離交通システムの技術と可能性 神戸製鋼所 野植 昌利
2. 四日市一番街商店街のループバス ティア四日市 柳川 平和
3. 豊田市「地方都市中心部における短距離バス実験」 伊豆原 浩二
4. 世界に学ぶ交通結節点の計画とデザイン 社会計画研究所 加藤 廣

第3章 資料：「短距離交通システム」(監修/太田 勝敏)完成台本
NO. 444巻「短距離交通システム～接点の交通と歩行支援手段」

巻2 中心市街地の再生と交通計画

～都心空洞化対策と交通まちづくり～
【監修】岡 並木 [97.4/205頁]

- 定価：10,275円(税・送料込/本体(9,514円))
- 研修会参加者特価：9,200円(税・送料込)

第1章 中心市街地の交通計画—新たな取組み

1. 中心市街地活性化と交通計画 岡 並木
2. 駅周辺の交通計画とまちづくり 横浜国立大学 中村 文彦
3. 鉄道高架化の役割と効果 山本 雄二郎
4. 【福井市】トランジションモデルによる中心市街地再生への取り組み 福井大学 本多 義明
5. 交通セルシステムの可能性 日建設計 上野 和彦
6. まちづくり事業を取り込んだ地区計画制度の活用 都市環境研究所 小出 和郎

第2章 中心市街地の空洞化対策と活力創造のケーススタディ

1. 中心市街地活性化の政策立案に向けた課題と方向 埼玉大学 窪田 陽一
2. パワーセンター等の商業環境の変化に伴う都心商業の未来像 社会計画研究所 加藤 廣
3. 都心居住と都市・交通計画 福島大学 鈴木 浩
4. 【伊勢・おはらい町】内宮前町の再開発と楽しく歩ける町並み整備
5. 【仙台・荒町】人々が集い憩える空間形成と商店街の復興
6. 【静岡・呉服町】楽しく歩ける街を求めて
7. 【熊本・子飼地区】「食」を核とした楽しめる商店街づくりをめざして

巻12 これからの都市と交通まちづくり

～21世紀の交通計画への提言～
【監修】太田 勝敏 [98.3/231頁]

- 定価：10,275円(税・送料込/本体(9,514円))
- 研修会参加者特価：9,200円(税・送料込)

序章【座談会・編集委員】共生の時代の交通：これからの10年と自治体の役割
太田 勝敏/岡 並木/高田 邦道(同会)/山本 雄二郎

第1章 海外にみる都市と交通の考え方とその実際

1. 路面電車ネットワーク 岡 並木
2. アムステルダムの都市政策と交通 高田 邦道
3. シアトルとオタワの交通まちづくり 太田 勝敏
4. 【韓国】釜山広域市の緑色交通市民運動(GT) 呉 承勲/黄 仁
5. 【ブラジル】クチバ市のバス輸送システム 中村 文彦
6. 欧米にみるまちづくりと交通計画 日本経済新聞社 井田 均

第2章 国内の注目すべき試み～交通を軸としたまちづくりへの挑戦～

1. 【武蔵野市】交通マスタープラン策定と実践 武蔵野市 山梨 榮
2. 【豊田市】公共交通を利用した交通手段の転換実験 伊豆原 浩二
3. 【札幌市】公共交通を軸としたまちづくり 札幌市 赤澤 義道
4. 【名古屋】基幹バス・ガイトウェイバス 名古屋 杉野 尚夫
5. ヒヤリ地図の方法と効用 千葉大学 鈴木 春男

第3章「交通まちづくり」に求められる新しい課題と展望(編集協力8氏)

巻3 公共交通の整備・利用促進の方策

～交通を支える市民・行政・事業者の連携～
【監修】山本 雄二郎 [97.4/228頁]

- 定価：10,275円(税・送料込/本体(9,514円))
- 研修会参加者特価：9,200円(税・送料込)

第1章 公共交通の整備と活用の方策

1. これからの公共交通機関 山本 雄二郎
2. 住民・行政・事業者の連携による新しい交通システムと経営 岡 並木
3. 都市鉄道整備の費用負担について 一橋大学 山内 弘隆
4. バス交通の改善方策 交通ジャーナリスト 鈴木 文彦
5. 中量輸送システムの整備の推移 亜細亜大学 佐藤 信之
6. 我が国へのLRT導入の可能性について トーチコンサルタント 中埜 豊
7. 地方鉄道の活性化 交通ジャーナリスト 鈴木 文彦
8. 水上交通の活性化と可能性 東京商船大学 渡邊 豊

第2章 公共交通復権への挑戦

1. トヨタ農村のバス実験 九州大学 福留 久大
2. 内外の路面軌道とLRTの状況と動向 交通システム企画 里田 啓
3. 【奈良交通】利便性の向上と事業採算性の調和 奈良交通 後藤 昌久
4. 【高知県】公共交通の将来的な確保に向けて 高知県 武智 隆志
5. 【武蔵野市】市民交通計画と公共交通の利用促進 武蔵野市 大嶋 廣
6. 【青森県津軽地域】路線バス維持活性化 防前大学 田中 重好
7. 【千葉県】団地交通バスの取組み 団地交通 吉田 平
8. 第三セクター・私鉄鉄道の経営改善への歩み 交通ジャーナリスト 宮川 浩一

◆交通計画集成/編集委員(監修)◆

太田 勝敏 東京大学大学院工学系研究科教授
 岡 並木 評論家(比較都市論)
 高田 邦道 日本大学理工学部教授
 山本雄二郎 高千穂商科大学商学部教授

◆交通計画集成/特色

- 事例：国内81・海外68都市(21カ国)
- カラーグラフィック48頁・370葉(全巻計)
- 図・表・資料1,398点、写真1,034葉
- 各巻共 A4判(180～256頁)

- 巻5 物流・沿道環境・立体道路
- 巻6 駐車場の整備手法と活用の施策
- 巻7 自転車の役割とマネジメント
- 巻8 「交通」の社会実験と市民参加
- 巻9 観光地域の交通需要マネジメント
- 巻10 空港の新しい役割と地域共生
- 巻11 移動制約者の交通環境整備

【参加要領】

■会 場：厚生会館・会議室
東京都千代田区平河町1-5-9
(案内図は申込後送付)

■参加費(1名分)

※メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演収録)と資料及び請求書をお送り致します。

	1名参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

参加費の払い戻しは致しませんので、申込後にご都合が悪く欠席される場合は代理の方の出席をお願い致します。


■支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替：00110-8-81660 口座名：(株)地域科学研究会

■申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方は当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お問い合わせ：03-3234-1231

あすの街と村を考える

地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 URL : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2019年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX：03(3234)4993 MAIL：machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『公共施設再編とコンパクトシティ政策の連動』 □当日参加 □メディア参加

- 出版物の購入
- 『交通需要マネジメントの方策と展開』 _____ 冊
 - 『公共交通の整備・利用促進の方策』 _____ 冊
 - 『交通結節点の計画と短距離交通』 _____ 冊
 - 『中心市街地の再生と交通計画』 _____ 冊
 - 『これからの都市と交通まちづくり』 _____ 冊

所属	所在地〒	連絡担当者
TEL	FAX	E-mail

参加者氏名 所属部課役職名

〈通信欄〉 ○をつけてください

- ・支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)
- ・必要書類 (納品書・請求書・見積書・領収書)

請求書等宛名：

※ご記入いただいた個人情報は当会の活動(セミナー・出版物等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。